

(様式 1)

タイトル	手作りハンガープロジェクトで村を盛り上げたい！
名称（学校・地域）	天龍村立天龍中学校・下伊那
日時・場所等	
ホームページアドレス	<a href="http://www.vill-tenryu.jp/tenryu-i/">http://www.vill-tenryu.jp/tenryu-i/</a>

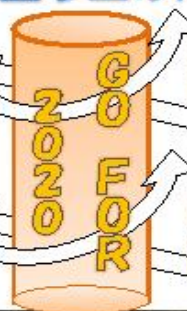
## ハンガーPROJECTで天龍村を盛り上げたい！

### きっかけ

「手作りハンガーPROJECT」は、平成 29 年度の 2 年生が 2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに出場する「世界のアスリート」に天龍村の木材でできた手作りハンガーを届けたい」と願い、始まった企画。目標のハンガー数は 2020 本！この活動には「世界のアスリートに…」という思いの他に、願いがもう一つ。それは天龍村のことを、たくさんの人に知ってもらい、村を活性化させたいということでした。



アスリートへ贈呈



アスリートに手紙を書く



贈り先についての話し合い



製作会



### 主な交流の経緯

H30. 10/13	至学館大学レスリング部	70 本
R1. 8/19	ヤマハ発動機ジュビロ(ラグビー)	80 本
R1. 8/14	VC長野トライデント	20 本
R1. 8/31	車イスバスケボール日本代表	45 本
R1. 9/ 7	中日ドラゴンズ	51 本
R1. 11/16	古賀稔彦(柔道)	1 本
R1. 11/30	出口クリス選手他(柔道)	5 本
	など	



R2. 2. 22 現在 2020 本完成 (内 1437 本贈呈)

### ハンガーPROのこれから

技術の授業から始まったこの PROJECT。令和元年度は 2020 本を作り終え、来年度に向けて残る課題は「贈る」こと。この課題解決のために総合的な学習の時間に「現状を把握し、課題をみつけ、解決策を探り、活動して振り返る」学習を展開します。

「ハンガーを誰に渡すのがよいのか？」  
 「ハンガーを自分たちの力でアスリートに届けるためには？」  
 「活性化するためにどんなPRをするのか？」  
 これらの課題を解決する学習を通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成します。